



SSHレターズ

長崎県立大村高等学校
～自ら気づき、考え、行動する～

1巻/41号 2021/11/30

◆SS探究ⅡB:ミニ発表会

2年の課題探究のミニ発表会を、普通科は10月27日(水)、数理探究科は11月10日(水)に行いました。この発表会は、各班がこれまでの探究の成果を発表しあい、質疑応答やアドバイスを今後の探究に役立てることを目的として実施するものです。1年生のときから上級生の発表を参観してきたこともあり、工夫された発表が多く見られました。発表会に向けて、放課後に残って発表練習をしている班も見られるなど意欲的な取り組みが多く見られました。探究の質の向上とあいまって、来年1月の中間発表会が楽しみです。



◆SS探究ⅡC(家政科2年)

・食品セミナー

10月22日(金)、西九州大学より安田 みどり先生をお招きして、食品セミナーを開催しました。前半は先生が手がけた数々の食品開発プロジェクトについての講義を、後半は大村らしさを活かしたラーメンの構想を班で練り上げる活動を行いました。講師の先生からは、高校生ならではのアイデアがたくさん盛り込まれているとの評価をいただきました。

・住居セミナー

11月5日(金)、九州産業大学より吉村 祐樹先生をお招きし、住居セミナー～インテリアの色彩～を開催しました。色について感覚的にしか考えていなかった生徒も、講義を聞くことで調和の取れた色の組み合わせを理論的に考えることができるようになりました。生徒からは、「ドレスやお弁当の色合いに活かしたい」といった感想が多く聞かれました。



写真 食品セミナー(左) 住居セミナー(右)

◆多良岳自然観察会(数理探究科1年)

10月22日(金)、数理探究科1年を対象に多良山系自然観察会を行いました。これは樹木や森林の階層構造を実際に観察することで理解を深めるとともに、希少な植物の観察を通じ自然保護の意識を醸成することを目的に実施するものです。やや肌寒さのする中での実施でしたが、「興味を持って自然に目を向けると今まで知らなかった世界に近づくことができる」ということを実感でき、大変有意義な研修とすることができました。



◆県科学研究発表大会 最優秀賞！！

11月6日(土)、長崎県科学研究発表大会が平戸市文化センターで開催され、口頭発表地学部門に出場した川田 匠人さん(理科部2年)の「長崎県沿岸のマイクロプラスチックの分布-第2報-」が最優秀賞を受賞しました。

この大会は県下の理科クラブ等で活動する生徒が一堂に会し、研究内容を発表するとともに、生徒相互の交流を深めることを目的に開催されるものです。今年は口頭発表部門に16班、ポスター部門に16班の参加がありました。本校からは、6班8名が参加しました。川田さんの研究は昨年度からの継続研究で、装置を改良したり調査地点を増やすなどといった地道な努力と工夫されたプレゼンテーション

が高く評価されました。九州大会に加え、来年8月に東京で開催される全国高等学校総合文化祭へ推薦されることになりました。また、上位入賞を果たせなかった班も次へのヒントを多く得ることができ、大変有意義な発表会となりました。



発表した理科部生徒

SSH活動の詳細は、下記URLまたは2次元コードから

→ <http://www.news.ed.jp/omura-h/ssh/SSH.html>

